

2022年度 研究、教育、社会・学会活動報告書

1. 研究（本年度のみ）

ふりがな	おかむらやすと		職 位	専任講師	学 位	博士（心理学）
教員氏名	岡村靖人					
アルファベット表記	Okamura Yasuto					
専門分野		社会心理学				
研究課題	テーマ	社会的認知				
	概要	先行情報が後の社会的判断，行動，動機づけに及ぼす影響				
本年度 研究業績	研究費	総額：220000 円 内訳：個人研究費 220000 円 / 科学研究費 円 そ の 他 円				
	研究テーマ	金銭プライミングがリスクテイキングに及ぼす影響				
	経過と到達点	学会発表を行った。さらに精緻化した内容の論文化に向け準備を進めている。				

（1）学術論文

	論文等の名称	発行年月 (西暦)	単・共著 の別	発表雑誌等	概要
①英文査読論文					
②和文査読論文					
③英文論文					
④和文論文					
⑤紀要論文					
⑥紀要研究ノート、専門誌記事等	食で文化を巡る (書評)	2022.08.	単	京都経済短期大学 リエイゾン 45号	図書利用を促すことを目的に、本の紹介を行った。

⑦学会での 口頭発表、討 論者(ディス カッサント)	着用した眼鏡の形 が着用者の利他的 行動に及ぼす影響	2022.09.	単	京都経済短期大学 2022年度第1回経 営・情報学会研究報 告会	報告者が行ってきた研究のレ ビューと今後の研究計画に関 して議論した。
	お金がリスクテイ キングに及ぼす影 響: お金を見ると リスクある行動を 取りやすくなるか	2022.12.	単	日本人間関係学会 第30回全国大会	金銭プライミングがリスクテ イキングに及ぼす影響を検討 した実験結果を報告した。

(2) 著書

	著書名	発行年月 (西暦)	発行所等の名称	概要
⑧共著書・ 共訳書	持続可能な社会に向 けて	2023.3.	京都経済短期大学経 営情報学会	心理学の観点から見た向社会的行 動について論じた。
⑨単著書・ 単訳書				

(3) 外部研究資金獲得(競争的資金獲得)

	研究テーマ (代表研究者名)	期間年月 (西暦)	研究項目の名称 (文科省科研費等)	概要
⑩共同研究 (研究代表)				
⑪単独研究				
⑫共同研究 (分担研究)				
⑬科学研究 助成事業(日 本学術振興 会)申請				

2. 教 育 (本年度のみ)

担当科目		前 期	後 期
		科目名	科目名
担当科目	講義	社会心理学, 心理統計, 編入対策特講Ⅱ(経済)	統計学, ビジネス統計
	演習	基礎ゼミナール, ゼミナールⅡ, ゼミナール特別活動	ゼミナールⅠ, Ⅲ, ゼミナール特別活動

	実習	
教育内容・方法 の工夫	◆ 講義科目	問題演習の時間を確保することで、授業内容の理解度を確認している。また、どこまで理解してほしいかといった到達目標を示している。
	◆ 演習科目	学生主体で、輪読発表を行っている。また、個別の質問対応や、編入試験対策として面接練習や志願理由書の添削も行っている。
	実習科目	
	◆ その他（教科書・教材等の作成を含む。）	

(1) 課外活動

①研修旅行 海外	
②研修旅行 国内	

3. 社会・学会活動（本年度のみ）

(1) 公的委員会

分 類	活動・講演の概要
①委員長・座長 国・国際機関	
②委員長・座長 上記以外	
③委員・アドバイザー 国・国際機関	
④委員・アドバイザー 上記以外	

(2) 学術団体の理事（日本学術会議協力学術研究団体）

分 類	活動・講演の概要
⑤理事長・会長	
⑥理事	

(3) 講演会

分 類	活動・講演の概要
⑦講演者・登壇者・学会座長	

4. 特記事項（本年度のみ）

2022.08. 京都経済短期大学 OC 特別講義担当 「心理学から見る広告—どのような広告が有効なのか—」
--